

学びと誇りが実感できるまち

～新しい出会いに

喜びとチャレンジを！～

令和7年4月号

庄原市教育委員会
教育長 牧原 明人



さまざまのこと思い出す桜かな (松尾芭蕉)

生物が躍動する春の訪れです。新年度が始まりました。

子供たちが生活する家庭や学校をはじめ、各地域・自治振興区、それぞれご活躍されている職場などにおいて、新たな目標や取り組むことを考え、次のステージに進む一步を踏み出されたことと思います。

最初に先月9日(日)に開催しました「佐田谷・佐田峠墳墓群 史跡指定記念講演会」のことです。この墳墓群は、宮内町から高町にかけて所在する弥生時代の遺跡です。平成20年度から28年度にかけて広島大学との共同研究により遺跡調査を実施し、学術上の高い価値が認められ、令和3年10月に国の史跡として指定されました。

当時、発掘調査にも携わっていただいた広島県教育事業団の 村田 晋 調査研究員と文化庁埋蔵文化財担当の 長 直信 文化財調査官にご講演を行っていただきました。この地方の特有の四隅突出型墳丘墓から、墳丘の築造や埋葬・祭祀の方法、さらに、弥生時代の人々の地域間交流が広がっている様子やそれに伴う集団の在り方が変化していく様子などについても興味深い解説・説明を行っていただきました。貴重なこの墳墓群をぜひ訪ねてみていただきたいと思います。

(ホームページ「文化財」の欄に佐田谷・佐田峠墳墓群の紹介をしています)

さて、今回は新しい出会いから学びましょうということです。

人間に必要なものは「自然と読書」 楽しむものは「自然と食」
大事なものは「出会い」です。

※この言葉は、昭和50年(1975年)に女性で初めてエベレスト
登頂に成功した 登山家 田部井淳子さんの言葉です。

出会いは、その人その人の人生に大きな影響を与えることがあります。

私たちは、毎日毎日、新たな出会いを繰り返し、その出会いを通して、たくさんの学びや発見、気づきがあり、やさしさや鼓舞する心が湧くなど、多くの得るものがあります。

学校に通う子供たちはどうでしょう。子供たちは、先生や友達、地域の人達との出会い、あるいは世界が広がる本との出会い、豊かな心や体力などを育む芸術やスポーツとの出会い、身の回りを包み込んでくれる自然環境との出会い、感動した場面との出会いなど、多くの出会いがあります。良き出会いに恵まれ、努力を重ねると、子供たちは着実に成長していきます。

出会いを待っているだけではなく、自ら求めて積極的に考え、行動するなど、様々な活動、やってみたいことにチャレンジしましょう。

※ 次ページ：先月の活動等の中から、一部写真などで紹介します。

令和7年3月：活動など ちょっぴり紹介



ロウバイ



マンサク

3月1日(土)
備北丘陵公園



3月15日(土)
栗田小学校閉校式



3月16日(日)
峰田小学校閉校式



3月16日(日)
けんみん文化祭 備北地区フェスティバル



3月19日(水)
給食の喫食(毎月1回)



3月20日(祝)
第67回北備剣道大会